

社叢学研究 第22号 目次

- 卷頭言 「島の社叢」が記憶される意義 櫻井治男
- 卷頭論文 「神宿る島」宗像・沖ノ島 葦津敬之
- 寄稿 古社に見る災害の歴史と社（もり）による復興 賀来弘和
- 研究報告 兵庫県丹波市の兵主神社社寺林（社叢）のスギ衰退と土壤化学性の劣化 伊藤和男・西川翔大
- 研究ノート 長野市地附山地すべり災害と社叢・社寺 深田伊佐夫
- 令和5年度「富士山大会」記録

 - 歓迎挨拶 甲田吉孝（富士山本宮浅間大社宮司）
 - 研究発表の概要

 - タブノキの生態が創り出す精神生活史 河井 周
 - 天然記念物ウツクシマツ林（滋賀県湖南市）の遺伝構造と保全の視座 前迫ゆり・陶山佳久・廣田 峻
 - 前イスラム時代の中央アジア・オアシス城郭都市の社叢について 岡村 穣

 - 基調講演 「富士山と天皇—過去・現在そしてこれから」 川勝平太
 - パネルディスカッション 富士山と日本人 過去・現在そしてこれから

 - 富士山の森林は登り続ける 崎尾 均
 - 富士山信仰を育んだ富士山の自然 松田香代子
 - 富士山北麓の奥宮・里宮・山神社と環境・景観 池口 仁

 - 総合討論 コーディネータ 前迫ゆり・池口 仁

- 社叢訪問記 最も完成された大社造りの建築で知られる神魂神社（松江市）岡野 真
立山—伝承の地を訪ねて 西田哲士
- 書評 高田知紀（著）『地域防災と時間性』 賀来宏和
賀来宏和（著）『一茶繚乱』 風早康恵
前迫ゆり（編）『愛しの生態系』 長谷川泰洋
新里孝和（著）『琉球の祭祀植物の研究』 木村 甫
- 令和5年度定例研究会
- 令和6年度年次総会のご案内